

2020年6月6日(公財)日本卓球協会令和2年度第1回理事会承認
強化本部長 宮崎義仁

国際大会への自己負担参加を希望する選手の選考について

表記の件、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの国内大会が中止となっております。国際大会へ自己負担を認める条件として国内大会の実績を認めてきた経緯から、新たな考えで自己負担参加希望の選手を選考しなければなりません。

つきましては、以下の措置を2020年及び2021年の2年間適用いたしたく思います。

記

内 容 国際大会への自己負担を希望する選手の選考について

対応策 2017年度～2019年度の3年間で強化本部規程の第30条(現・第29条)国際大会に自己負担で参加希望する選手の選考をクリアしたことがある選手は、条件付きで下記の期間の自己負担参加を認めます。

※ジュニア・ユースを対象とした基準クリアの選手であっても、下記期間のシニア種目への出場を条件つきで認めます。

※ジュニア年齢以下の選手の自己負担遠征には監督・コーチ・保護者等の帯同者を付けることを条件とします。

※自己負担で申し込みができる大会は、日本卓球協会のホームページで発表いたします。(自己負担参加を認めない大会も発表します。)

種 目：自己負担参加できる種目については強化本部でその都度参加者と調整します。

期 間：2020年および2021年の国際大会に適用します。(但し、自己負担参加を認めない大会もあります。)

理 由：なるべく成長した選手を見落とさないため。世界・国内の卓球界を活性化させるためにも多くの選手派遣を実現したい。

以 上